

典礼のしおり

o Domingo N.º 24

PANIB 発行 09 - 06 - 2024

年間第十主日

主イエスの大家族となつて、私たちは聖体祭儀を行うために、ここに集つています。私たちは、ご聖体に支えられながら、迷いに打ち勝ち、天の現実^{げんじつ}に眼^めを向けながら、信仰^{しんじう}と希望^{きぼう}の道を歩んでいます。主を信頼^{しんらい}いたしましょう。主こそ、すべての善^{ぜん}の泉^{いずみ}、すべての恵^{めぐみ}みと救^{すく}いは彼のうちにあるからです。

入祭唱

神よ、わたしの声を聞いてください。あなたはわたしの助け、わたしを救ってください。わたしを遠ざけず、見捨てないでください。

栄光の賛歌

集会祈願

あなたに望^{のぞ}みをおく者の力である神よ、わたしたちの祈りに耳^{みみ}を傾^{かたむ}け、あなたから離^{はな}れては何もできないわたしたちを恵みの力で強めてください。わたしたちがあなたのことばを守り、心も行いもみ旨^{むね}にかなうものとなりましように。聖霊^{せいれい}の交^{まじ}わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配^{せいせい}しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

朗読の解説

裸^{はだか}に気づいたアダムは神を恐^{おそ}れて隠^{かく}れる。神にそれを糾^{きりたん}弾^{だん}されると、責任^{せきにん}を女^{おんな}に転嫁^{てんか}する。女^{おんな}が与^{あた}えられたことを喜^{よろこ}んだアダムだが、その関係^{かんけい}は容易^{ようい}に破^{やぶ}られる。壊^{こわ}れやすい人間^{にんげん}関係^{かんけい}をあるべき状態^{じやうたい}に戻^{もど}すために、女^{おんな}の子孫^{しそん}からマリアが、そしてイエスが生まれる。

第一朗読

創世記 (3章9〜15)

主なる神はアダムを呼^よびかけた。「どこにいるのか。」彼は答^{こた}えた。「あなたの足音^{あしおと}が園^{その}の中に聞^きこえたので、恐^{おそ}ろしくなり、隠^{かく}れております。わたしは裸^{はだか}ですから。」神は言^いわれた。「お前^{まえ}が裸^{はだか}であることを誰^{たれ}が告^つげたのか。」

取つて食べるなど命じた木から食べたのか。」アダムは答えた。「あなたがわたしと共にいるようにしてください。さつた女が、木から取つて与えたので、食べました。」主なる神は女に向かつて言われた。「何ということをしたのか。」女は答えた。「蛇がだましたので、食べてしまいました。」主なる神は、蛇に向かつて言われた。「このようなことをしたお前はあらゆる家畜、あらゆる野の獣の中で呪われるものとなった。お前は、生涯這いまわり、塵を食らう。お前と女、お前の子孫と女の子孫の間にわたしは敵意を置く。彼はお前の頭を砕きお前は彼のかかとを砕く。」

答唱詩編 (詩編 130)

先・主は豊かなあががないに満ち、いつくしみ深い。
全・主は豊かなあががないに満ち、いつくしみ深い。
神よ、深い淵から、あなたに叫び、
嘆き祈るわたしの声を、聞いてください。
全・主は豊かなあががないに満ち、いつくしみ深い。

あなたが悪に目を留められるなら誰が目前に立てよう。然し、あなたの赦しのために、人はあなたを恐れ尊ぶ。

全・主は豊かなあががないに満ち、いつくしみ深い。
神は私の希望、心の望み。わたしは御言葉を待ち望む。
夜明けを待ちわびる人にもまして、
わたしの心は主を待ち望む。

全・主は豊かなあががないに満ち、いつくしみ深い。

使徒パウロのコリントの教会への手紙

(二コリント 4・13-5・1)

「わたしは信じた。それで、わたしは語つた」と書いてあるとおり、それと同じ信仰の霊を持っているので、わたしたちも信じ、それだからこそ語つてもいいます。主イエスを復活させた神が、イエスと共にわたしたちをも復活させ、あなたがたと一緒に御前に立たせてくださると、わたしたちは知っています。すべてこれらのことは、あなたがたのためであり、多くの人々が豊かに恵みを受け、感謝の念に満ちて神に栄光を帰すようになるためです。だから、わたしたちは落胆しません。たとえわたしたちの「外なる人」は衰えていくとしても、わたしたちの「内なる人」は日々新たにされていきます。わたしたちの一時の軽い艱難は、比べものにならないほど重みのある永遠の栄光をもたらす

てくれます。わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。わたしたちの地上の住みかである幕屋が滅びても、神によって建物が備えられていることを、わたしたちは知っています。人の手で造られたものではない天にある永遠の住みかです。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。
今この世のかしらが追い出される。わたしが地上から上げられるとき、すべての人をわたしのものに引き寄せる。
アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

マルコによる福音（マルコ3・20―35）

イエスが家に帰られると、群衆がまた集まって来て、一同は食事をする暇もないほどであった。身内の人たちはイエスのことを聞いて取り押さえに来た。「あの男は気が変になっている」と言われていたからである。エルサレムから下って来た律法学者たちも、「あの男は

ベルゼブルに取りつかれている」と言い、また、「悪霊の頭の力で悪霊を追い出している」と言っていた。

そこで、イエスは彼らを呼び寄せて、たとえを用いて語られた。「どうして、サタンがサタンを追い出せよう。国が内輪で争えば、その国は成り立たない。家が内輪で争えば、その家は成り立たない。同じように、サタンが内輪もめして争えば、立ち行かず、滅びてしまふ。また、まず強い人を縛り上げなければ、だれも、その人の家に押し入って、家財道具を奪い取ることはできない。まず縛ってから、その家を略奪するものだ。はつきり言っておく。人の子らが犯す罪やどんな冒流の言葉も、すべて赦される。しかし、聖霊を冒流する者は永遠に赦されず、永遠に罪の責めを負う。」イエスがこう言われたのは、「彼は汚れた霊に取りつかれている」と人々が言っていたからである。イエスの母と兄弟たちが来て外に立ち、人をやってイエスを呼ばせた。大勢の人が、イエスの周りに座っていた。「御覧なさい。母上と兄弟姉妹がたが外であなたを捜しておられます」と知らされると、イエスは、「わたしの母、わたしの兄弟とはだれか」と答え、周りに座っている人々を見回して言われた。「見なさい。ここにわたしの母、わ

たしの兄弟がいる。神の御心を行う人こそ、わたしの兄弟、姉妹、また母なのだ。」

信仰宣言

共同祈願

司・兄弟のみなさん、私たちの必要を知っておられる、父なる神に信頼して、祈りましょう。

全・主よ、私たちの祈りを聞き入れて下さい。

1・シノドスの精神に沿って、出会いと対話の精神を促進し、全ての人の救いを願って主に祈りましょう。

全・主よ、私たちの祈りを聞き入れて下さい。

2・主よ、私たちの治政者を照らし、彼らが貧しい人、援助を最も必要としている人々への、共同善の決定事項と約束を果たしますように祈りましょう。

全・主よ、私たちの祈りを聞き入れて下さい。

3・病人や高齢者に携わる人々が、常にイエスキリストのみ教えに沿って、助け、励まし、その回復の為に奉仕することが出来ますように、主に祈りましょう。

全・主よ、私たちの祈りを聞き入れて下さい。

4・私たちの家庭を強め祝福してください。彼らが困難を克服しながら、共に生き、交わりを深め、聖家族

の模範を学んでいくことが出来ますように祈りましょう。

全・主よ、私たちの祈りを聞き入れて下さい。

5・ここに参加している人々が、常に神の子として、イエスのみ言葉を愛をこめて受け入れ、私たちが兄弟的で平和と慈しみを励ますことが出来ますように、主に祈りましょう。

全・主よ、私たちの祈りを聞き入れて下さい。

司・主よ、あなたに信頼をこめて捧げるこの願いを聞き入れてくださいますように、主キリストによって。

全・アーメン

奉納祈願

いづくしみ深い神よ、わたしたちの供えものを、み心になうものとして受け入れ、あなたに仕える者の愛を強めてください。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願

神よ、救いの秘跡の力によってわたしたちを悪への傾きから解放し、正しい行いに導いてください。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。